



第14号

誌名 : 平成武師道  
発行元 : 平成武師道活学塾事務局  
京都市下京区麩屋町四条下ル八文字町 341  
総合打撃道 TEL : 075-361-1199

監修 : 山口 貴史 山下 希哉  
編集 : 兵庫 義幸

～礼儀と節度を考える～

# 平成武師道

## 〈人間活動学〉



先日、道場で武師道の会合をしている夢を見た。

夢の中で私は“答え”について語っていた。

夢の中の事なのであまり覚えていないところもあるが、印象的なところを伝えたいと思う。

「人生の“答え”とは何だろう。」

私は会に出席していた同士たちに訊ねていた。

誰も答えなかった。

そう“答え”には答えは無いのだろう。

そこで夢の中で私は言っていた。

「10代、20代ではカッコイイ答えを探していた。」

「30代ではワクワクする答えを追いかけていた」

「そして40代の現在では私なりの答えを作っている。」

“答え”は十人十色。

それぞれがそれぞれの人生の“答え”を作っていくものなのかもしれない。

そして武師道の会の“答え”を我々で作っていかねばならないのだろう。

その為にはどんな事でも見て、聞いて、知って、認めていくことに力を注いでいくことが必要だと思う。

それを後世に伝え、人と人の大きな和を作っていくことになるに違いないだろう。

文字通り、大きな和“大和”。

それがこの国の誇れる代名詞なのかも知れない。

夢の中で私は最後にこう言っていた。

「60になるまでには“答え”を知っておきたい」



佐々木